

146 山口県民手帳の魅力

令和 5 年 10 月 19 日掲載

1951 年に設立された山口県統計協会（事務局県統計分析課）では、統計の普及啓発活動を行っており、その一環として、「山口県民手帳」を発行しています。

山口県民手帳は、協会設立の年に昭和 27 年版を発行して以来、70 年以上の長きにわたり多くの方に利用されてきました。最新の令和 6 年版は 11 月上旬に販売開始予定です。

そこで今回は、そんな山口県民手帳の魅力を大公開します！

まず、最初に目につく表紙はリバーシブル仕様で、明るいカラーと落ち着いたトーンで表紙を裏返すことで普段使いにもビジネスシーンでもお使いいただけます。また、今回から週刊ダイアリーを見やすくレイアウトしました。

そして、この手帳の最大の特徴は、山口県に関する情報量の多さです。県内市町の人口、事業所、農林水産業、自動車保有台数に至るまで、その内容は多岐にわたっています。他にも、観光施設案内やイベントガイドなどの情報も満載です。

それから、対象の観光施設では利用料の割引が受けられるんです！海峡ゆめタワーや県立美術館などの入館料やシーカヤックの体験料など、大人がすべての施設で利用した場合、なんと合計 2500 円以上の割引が受けられます！施設によってはグループ全員割引が受けられる場合もありますよ。

手帳の価格は一冊 660 円と格安で、県内の書店、コンビニ等で入手できます。

日々のパートナーとして、また、山口県にゆかりのある方への贈り物として、一冊いかがでしょうか。

